

第6回『遠野物語』交流まつり～in 溝口

『遠野物語』から広がる感性の世界を楽しみましょう！

9月21日(月・祝日)午後1時～午後5時 (開場 受付 午後12時30分～)

川崎市生活文化会館てくのかわさき てくのホール

(南武線溝ノ口・田園都市線溝ノ口下車マルイの裏、徒歩3分)

～プログラム～

- ★1:00-1:15 趣旨説明 「遠野物語」で感性を刺激する 小田富英
- ★1:20-1:50 コント(映像+トーク)佐々木喜善って何者?! あがいん直
- ★2:00-2:30 お伽語り 「遠野物語」と宮澤賢治の世界から 船越由佳
- ★2:40-3:10 新作落語 「遠野物語」から 三遊亭遊七
- ★3:20-4:50 映画とトーク 「奥会津の木地師」(姫田忠義監督) 今井友樹・小田富英

あがいん直 宮城県多賀城市出身。お笑い芸人。妻が遠野出身で婿入りのため“岩手婿入り芸人”としてテレビ岩手「5きげんテレビ」など岩手県内でも活躍中。その他イベントMCや実演販売士など多岐にわたって活動。最近、恐竜好きが高じて博物館などで子供向けの恐竜イベントなども開催。自称日本で一番ディノ/サウルスレースの司会もしている芸人。とにかくなんでもやります！佐々木喜善のお笑いネタもそのひとつ。喜善に親しみをこめての挑戦です。

船越由佳 遠野市出身の作曲家。シンガーソングライター。遠野大使であり、「遠野市民歌」を制作。J-POPでメジャーデビュー後、フ로그レユニット Yuka & Chronoship として海外レーベルから5枚のアルバムをリリース。

近年は、遠野物語や宮澤賢治の世界を方言で弾き語る「由佳・御伽語り」で活動。現在、「マヨイガ」の世界に迷い込んで作曲中です。お楽しみに。

三遊亭遊七 落語芸術協会所属 落語家。2015年12月三遊亭遊之介に入門。2016年5月より前座、新宿末広亭にて初高座。2020年5月二ツ目昇進。都内寄席・落語会出演の他、落語の舞台をめぐる街歩きや落語付き講座を、まいまい東京、大人の休日倶楽部、クラブツーリズムなどで実施中。「遠野物語」の「サムの婆」「マヨイガ」などを題材に新作落語に挑戦。今回は「菊蔵と狐の相撲」に挑みます。

今井友樹 岐阜県生まれ。日本映画学校(現 日本映画大学)卒。2004年に民族文化映像研究所に入所し、所長姫田忠義に師事。2014年劇場公開初作品、長編映画「鳥の道を越えて」を発表。主な作品「夜明け前」(2018)、「明日をへぐる」(2021)、「おらが村のツチノコ騒動記」(2024)、「森に聴く」(現在公開中)など。今回は、民俗映画の可能性や姫田忠義の思い出話を小田さんと語り合います。

事前申し込み不要 資料代:2000円 学生1000円

主催:「遠野物語」で交流を楽しむ会(略称「遠野物語」交流楽会)

後援:日本地名研究所(川崎市)、河童フックス(遠野市)

問い合わせ先:「遠野物語」交流楽会代表 小田 tomiodarian@gmail.com

朝日カルチャーセンター横浜教室にて
「『遠野物語』の世界」開講中

講師 小田富英

原則 毎月第一木曜1時半より

詳しくは横浜教室 HP